

「主よ、祈ることを 教えてください」

ルカの福音書 11章1-4節

1

祈りの福音書

- ルカ5:15 しかし、イエスのうわさはますます広まり、大勢の群衆が話を聞くために、また病気を癒やしてもらうために集まって来た。5:16 **だが、イエスご自身は寂しいところに退いて祈っておられた。**
- ルカ6:12 そのころ、イエスは**祈るために山**に行き、神に祈りながら夜を明かされた。
- ルカ9:18 さて、**イエスが一人で祈っておられたとき**、弟子たちも一緒にいた。
- ルカ9:28 これらのことを教えてから八日ほどして、イエスはベテロとヨハネとヤコブを連れて、**祈るために山**に登られた。
- ルカ11:1 さて、イエスはある場所で祈っておられた。

2

さて、イエスはある場所で祈っておられた。祈りが終わると、弟子の一人がイエスに言った。「主よ。ヨハネが弟子たちに教えたように、私たちにも祈りを教えてください。」そこでイエスは彼らに言われた。「祈るときには、こう言いなさい。
『父よ、御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。私たちの日ごとの糧を、毎日お与えください。私たちの罪をお赦しください。私たちも私たちに負い目のある者をみな赦します。私たちを試みにあわせないでください。』
ルカ11:1-4

3

父よ

- 三位一体の神の交わりへの招き
- 「わたしの兄弟たちのところに行って、『わたしは、**わたしの父であり、あなたがたの父である方、わたしの神であり、あなたがたの神である方のもとに上る**』と伝えなさい。」と言われました。ヨハネ20:17

4

父よ

- 「**父と子と聖霊の御名によってバプテスマ**を受け。」マタイ28:19 =御名に入る
- 「あなたがたはみな、信仰により、キリスト・イエスにあつて神の子どもです。**キリストにつくバプテスマ**を受けたあなたがたはみな、キリストを着たのです。」ガラテヤ3:26-27
- 「子は父を、しもべはその主人を敬う。しかし、もしわたしが父であるなら、どこに、わたしへの**尊敬**があるのか。もし、わたしが主人であるなら、どこにわたしへの恐れがあるのか。」マラキ1:6

5

御名が聖なるものとされますように

- 神の御名 = 神ご自身
- 聖なるものとされる = あがめる、聖別する、特別、神を神とする
- 「あなたがたは聖なる者でなければならない。あなたがたの神、【主】であるわたしが聖だからである。」レビ19:1

6

御国が来ますように

- 国＝支配、統治、治めること
- 国が来る＝ある人が治める、統治し始める、続ける
- 「パリサイ人たちが、神の国はいつ来るのかと尋ねたとき、イエスは彼らに答えられた。「神の国は、目に見える形で来るものではありません。『見よ、ここだ』とか、『あそこだ』とか言えるようなものではありません。見なさい。神の国はあなたがたのただ中にあるのです。」ルカ17:20-21
- 「しかし、わたしが神の指によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに來ているのです。」ルカ11:20

7

御国が来ますように

- 「御父は、私たちが暗闇の力から救い出して、愛する御子のご支配(国)の中に移してくださいました。」コロサイ1:13
- 「御子のご支配」＝「御子の国」
- 使徒の働きは、神の国が拡大する様子

8

日ごとの糧を毎日お与えください

- 「この20世紀の愚かさのきわみは、私たちが神の法則についていくらかの知識を得たからと言って、それで神から独立していると考えることにある。私たちは神なしでは一日であっても生きられない。」ロイド・ジョーンズ
- 独立宣言ではなく依存宣言、信頼宣言。

9

私たちも赦します

- 「私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。愛する者たち。神がこれほどまでに私たちを愛してくださったのなら、私たちもまた、互いに愛し合うべきです。」1ヨハネ4:10-11
- 「愛する者たち。神がこれほどまでに私たち赦してくださったのなら、私たちもまた、互いに赦し合うべきです。」
- 父があわれみ深いようにあなたがたもあわれみ深くなりなさい。ルカ6:36 深いあわれみを受けたから！

10

私たちがを試みに会わせないでください

- イエスは涙を流された。ヨハネ11:35
- 同じように御霊も、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、何をどう祈ったらよいか分からないのですが、御霊ご自身が、ことばにならないうめきをもって、とりなしてくださいるので。ローマ8:26

11

私たちがを試みに会わせないでください

- これらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を得るためです。世にあっては苦難があります。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝ちました。ヨハネ16:33
- だれが、私たちをキリストの愛から引き離すのですか。苦難ですか、苦悩ですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。こう書かれています「あなたのために、私たちが休みなく殺され、屠られる羊と見なされています。」しかし、これらすべてにおいても、私たちが愛してくださった方によって、私たちが圧倒的な勝利者です。ローマ8:35-37

12